# デジカメ写真加工の概要説明資料

本書は F.Sugasawa 氏が作成したものを流用転載。 また、デジカメ写真加工資料用に

また、アンガダ与具加工資料用文面を一部変更しました。

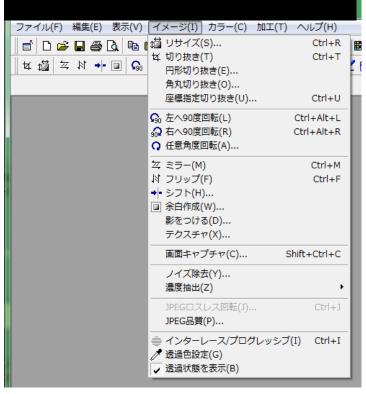
<ジェイトリム>編の一部を下記に紹介します。

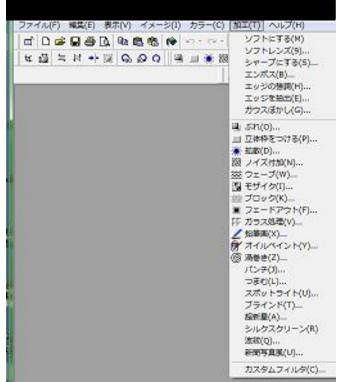


上記リボンの説明表・・・加工用アイコンと概要				
		100	渦巻き	写真画面に渦巻きを付ける
(I) カラー(C) (加工(T) ヘレブ(H)	<b> </b>		オイルペイント	ペイントの種類
	Ħ		鉛筆画	線の種類
		M	ガラス処理	写真画面のサーフェースの状態
			フェードアウト	同上
	H H	=	ブロック	同上
		I	文字入れ	写真画面内に文字を書き込む
	<4⁴		モザイク	写真画面のサーフェースの状態
	E 7 2 2	<b>}</b> }}	ウエーブ	同上
	-		ノイズ付加	同上
	5		- 拡散	同上
	Ġ	-	立体枠を付ける	写真の外周や一部を切抜き枠を付ける
			- 塗りつぶし	塗り込み
<u>الْبَا</u>	<b>*</b>		ぶれ	写真にぶれを付ける

#### <イメージ>Tab をクリックでの表示項目と内容

<加工>Tab をクリックでの表示項目と内容

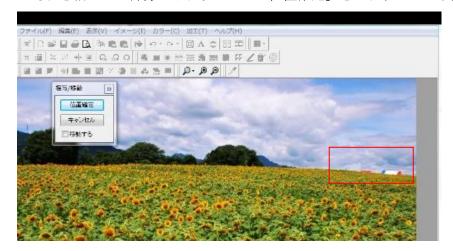




### 不要部分を部分を消す

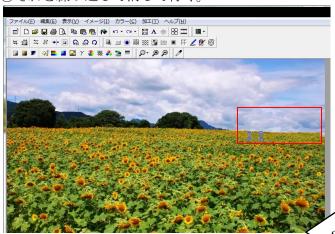
- ①開くで写真を出す。
- ②消す画像に近い部分を写真の中から切り取る。

画像の上で左クリックして範囲指定するとマウスポインターが手のひらに変わります。 それを消したい部分にドラックして「位置確定」をクリックします。



③それを繰り返して消して行く。

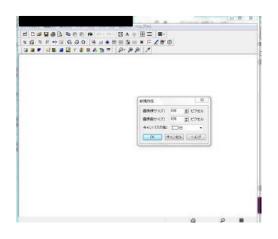
④右にテントがあったがなくなった。



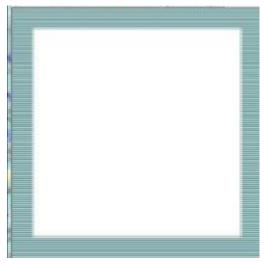


#### 額をつける

①ファイルから新規作成。600×600



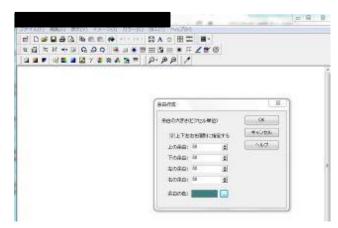
- ③加工~ブラインド5
- ④加工~ぶれ3。
- ⑤加工~シャープ3



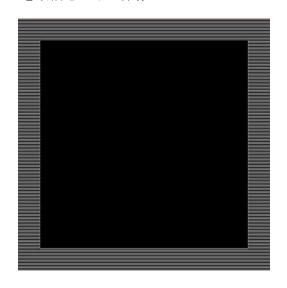
- ⑧ファイルから開くで写真を選ぶ。720×720
- ⑨編集~合成…加算で貼る。
- ⑩イメージ~余白 10、加工~立体 15
- ⑪名前をつけて保存…作品↓



②イメージ~余白、色は自由。60×60



- ⑥加工~エッジ 15
- ⑦名前をつけて保存





### 写真加工

「超新星」

①写真を選択する。



②加工~超新星をクリックする。

画像にマウスポインタをもっていくと+の線になり、新星を入れたい場所でクリックする。左のプレビューを見ながら、大きさ、放射線の数、乱数色を

調整する。



③新星を入れたら、額をつけるので加工~立体枠をつけるをクリックする。 その後イメージ~余白作成をクリックする。色を決めて OK をする。 つぎに再度加工~立体をつけるをクリックする。



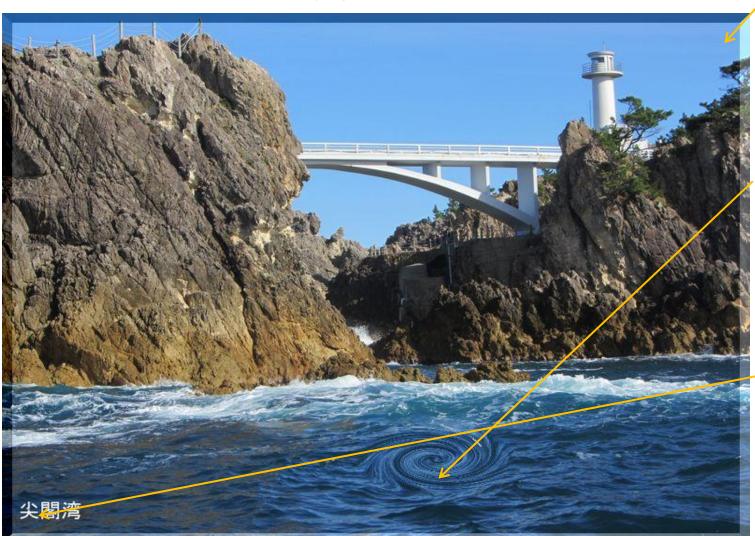


④完成したら、名前を付けて保存する。



超新星

3か所写真加工



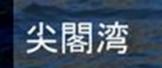
☆立体額をつけました。



☆渦巻きを加えました。



☆文字を入力しました。



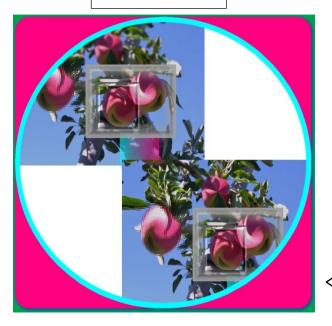
# ブラインドと額



## ブラインドと立体額



## 円形切抜きと背景



## ウエーブ。Picasa:グラデーション

